



皆さま、こんにちは、ヘルパーステーションカルムです。

暖かい日がちらほら出てきましたが、夜は一気に冷え込むので風邪などひかぬよう気を付けてお過ごしください。

さて、気になるネット記事がありましたので紹介したいと思います。

風邪の診断があり抗生剤の内服薬を 6 日間服用して、往診では抗生剤を含む点滴を 2 回行った高齢者が、風邪の完治とともに味覚障害を負った事例です。

はじめは風邪の影響かなということで家族も、介護事業所も様子観察を行っていましたが、1 週間が経過しても治らずドクターへ報告しました。

ドクターからは、、、悪い菌に対して使用したはずの抗生剤は、摂取しすぎると良い菌や悪い菌が全部死んでいる状態になり、そのせいで体内バランスが崩れ味覚障害が起こったという診断でした。

その際に治療としてあがったのは薬ではなくヨーグルトでした。

ヨーグルトに含まれる菌を取り入れて常在菌として沢山居つくようにすれば、体内バランスを取り戻すことができ味覚も戻ってくるということで治療がはじまりました。

個人の体に合う菌は取り入れてみないと分からないため、ドクターの言う通り色々なメーカーのヨーグルトを取り続けた結果、、、見事、味覚を取り戻したという事でした。

コロナの症状として有名な味覚障害が風邪を経由して起こったら、、、ゾツとしてしまう。本当にただの風邪、味覚障害も無事完治して良かったなあと思える事例でした。

終わりに、山形県では 2 月 20 日に蔓延防止等重点措置、3 月 6 日に再拡大防止対策、3 月 21 日にクラスター抑制重点対策が解除になり新規陽性者は減少傾向にありますが、進学や就職などで人流が多くなる時期を迎えます。

今後にもかからない、うつさない意識を高くもって過ごしていきましょう。